

## コンパス薬局横浜西スキルアップ勉強会

### 酒さのくすり 第159回『ロゼックスゲル』

マルホ株式会社 東様

2022.07.04 前田芽依

参加者:相原、佐々木、岡田、前田、番場、清田、吉川、大塚、山口

ロゼックス®ゲル 0.75%(以下、ロゼックス)は、有効成分としてメロニダゾール を 0.75%w/w(7.5mg/g)含有する水性ゲル製剤であり、がん性皮膚潰瘍の嫌気性細菌感染に伴う臭気を軽減することを目的に開発された。

メロニダゾールは、皮膚潰瘍部位において臭気物質(プトレシン、カダベリン)を産生する数種類のグラム陽性及びグラム陰性嫌気性細菌に対して抗菌作用を発揮する結果、がん性皮膚潰瘍に伴う臭気を軽減する<sup>9)</sup>。

#### 【効能・効果】

- がん性皮膚潰瘍部位の殺菌・臭気の軽減
- 酒さ

#### 【用法用量】

<がん性皮膚潰瘍部位の殺菌・臭気の軽減>

症状及び病巣の広さに応じて適量を使用する。潰瘍面を清拭後、1日1~2回ガーゼ等にのぼして貼付するか、患部に直接塗布しその上をガーゼ等で保護する。

<酒さ>

1日2回、患部を洗浄後、適量を塗布する。

#### 【禁忌】

- (1)本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者
- (2)脳、脊髄に器質的疾患のある患者(脳・脊髄腫瘍の患者を除く)[中枢神経系症状があらわれることがある。]
- (3)妊娠3ヵ月以内の婦人

#### 【相互作用】

アルコール、リトナビル含有製剤、ジスルフィラム等

#### 【主な副作用】

皮膚灼熱感、刺痛感、潰瘍部位からの出血

#### 【考察】

がん性皮膚潰瘍部位の殺菌・臭気の軽減に使用されてきたロゼックスは、酒さの適応追加があり今後処方が増加すると考えられる。

炎症性皮膚数は投与2週間後から統計学的に有意差が認められるのに対して、紅斑重症度は投与8週間後以降に統計的に優位な差がみられることに注意し投薬していく。

**【質疑応答】**

**Q1**

においはありますか。

**A1**

無臭ゲル状となっております。

**Q2**

日光を避けるため、日焼け止めが有効かと思いますが、塗るのに効果的なタイミングはいつですか。

**A2**

洗顔・化粧水の30分後にロゼックスゲルを塗布、その後に日焼け止めを塗るようにお願いします。またロゼックスゲルの効果が得られやすいため、油性よりも水溶性の化粧水を推奨しております。

**Q3**

年齢制限はありますか。

**A3**

酒さは中高年におおい疾患であることもあり、小児を対象とした臨床試験は行われておらず、18歳以上のデータしかございません。そのため、具体的な年齢制限はなく先生の判断によるものとなります。